

新しい出会い・笑顔・元気があふれる サポセンへ行ってみよう！

感染予防対策にご協力ください



★事前予約制

できるだけ予約、利用は基本2時間で



★ソーシャルディスタンス

思いやりの距離を保って



★こまめな消毒

館内入口で手指の消毒を



★マスク着用

会話もマスクをして



★飲食はおうちで

水分補給はok、マイボトル持参で



★無理はしないで

体調が悪い時はゆっくり休もう



十分な換気、使用後の机・イス・機器類の消毒もしていますので安心してご利用ください。

▶「個室」始めます！（※利用条件あり）

- ①オンライン会議をする時
- ②フリースペースが予約で埋まっている時
- ③周囲の音を気にせず会議などをしたい時

※ 注 意 点 ・ 4 月 から 利 用 可 能

- ・ 小さいお子さん連れの利用を優先
- ・ 土足禁止、靴を脱いで入室



一人ひとりの想いをカタチに

コロナ禍でも、誰かの助けになりたい、何か始めたい…。誰もが自分らしく安心して暮らせる地域や社会になるように、茅ヶ崎をよくしたい人たちを応援します。

どんな小さな相談でも一緒に考えます。お気軽に相談ください。窓口、HPのお問合せフォーム、メール、電話、FAXにて受付しています。

◎特別相談日 毎月第2月曜日、13:00～16:00 もあります。（事前予約制）

NEW

▶ Topics①

フリースペースのイスが新しくなりました!!



▶ Topics②

4月からカラー印刷機 導入！

（機種:RISO オルフィス FT5230）



こんな使い方もできますよ♪



※利用人数：6名まで

【お願い】引き続き、来館時は、各自感染予防対策を講じた上でご利用をお願いします。

利用時間は変更することがありますので、最新情報は「サポセンHP」をご確認ください。

「市民活動団体データベース」に登録しませんか？

登録情報は「市民活動団体ガイドブック」としてサポセンHPで公開しています。

（3月現在のHP掲載数 309団体）

登録の要件や申請方法は、窓口までお問合せください。（書類はHPからもダウンロード可）

～登録のメリット～

- ◎「団体の認知度・信頼度がアップ！～WEBでの発信手段を持たない団体も、サポセンを通して情報を届けられます。
- ◎お役立ち情報を直接受け取ることができる！～講座やイベントなどのお知らせを郵送やメールで定期的にお届けします。
- ◎活動に必要なネットワークづくりがスムーズに！

～サポセンでは登録団体の皆さんと一緒に様々な主催事業を行っています。事業での交流機会を通して、団体同士、団体と地域・企業・行政など関連機関がつながり、連携・協働のきっかけがうまれています。



ガイドブックページ

もっと知りたい！サポセンのこと

『市民活動応援プログラム』

2021年1月～3月

▶NPO 講座：「公民協働のまちづくり」～ウィズコロナ時代のSDGs 推進にむけて～

日 時：1/31(日)14:00～16:00

参加者：20名 ～オンライン開催(zoom)～

プログラム

○第1部：講演

講師：新海洋子さん

(一社)SDGs コミュニティ代表

講演内容

最初に、日本の食料自給率や世界の貧困・環境破壊等の現状と課題について触れた後、SDGs(持続可能な開発目標)が国連で採択されるまでの経緯と、その重要性について解説されました。

後半の「協働」の講義では、地域課題解決のためには、「的確な課題認識」「地域ニーズや地域の状況把握」「必要な時に人材と資金を投入すること」「関係者とのいい関係づくり」「持ちよる。組み合わせる」の5つの要素が重要だとの話がありました。

○グループワーク

グループワークでは、メンバー内で自己紹介をした後、「講義内容のふりかえり」と「茅ヶ崎市が抱える地域課題の共有」の2点について情報交換を行いました。また、2回目のグループワークでは、「協働による取り組みのアイデア」を小グループごとに出し合い、最後の全体会で「茅ヶ崎におけるSDGsの取り組みは、この講座がスタートであり、今後具体的な実践が進むことを期待したい」と、新海さんからコメントをいただきました。



△詳しい開催報告はHPを参照ください

▶地域の居場所づくり交流会V@茅ヶ崎

日 時：2/27(土) 14:00～16:45

参加者：25名 ～オンライン開催(zoom)～

プログラム

○第1部：講演

講師：奥山千鶴子さん

(認定NPO法人びーのびーの理事長)

講演内容

「子育て家庭の孤立、支えられ感のなさを払拭したい!」との「想い」から、奥山さんは、2000年、横浜市港北区の商店街の一角に「おやこの広場びーのびー」を開設しました。現在、「NPO法人びーのびー」は、「子育て支援拠点どろっぶ」のほか、認可保育所、小規模保育、ファミリー・サポート・センター、一時預かり、預かり保育に取り組んでいます。

また、企業と連携して、ショッピングモールでイベントを開催したり、「びーのびーのガイド」の発行にも取り組んでいます。数年前には、「COCOしのはら」を開設し、多世代交流にも力を入れています。

共生社会の実現には、子育て支援などの「地域課題の解決を目指した地域づくり」と趣味・関心事から「人と人のつながりを創るまちづくり」の両面からアプローチするのが重要だということを学びました。

○第2部：事例発表

・永田恵子さん(みんなの居場所「びすた〜り」)

南湖地区の空き家を拠点に、「びすたーりカフェ」、「ネパール雑貨の販売」、生活用品のリサイクル、「手仕事ひろば」、「くるくる文庫」など、多彩な事業を展開し、多様な人の居場所として利用されています。

・山根擁子さん(BOOK PORT CAFE)

山根さんの蔵書約1200点を収蔵したブックカフェでは、本と人、人と人を結ぶことを目的に、読書会やビブリオバトル等のイベントを開催しており、本を介した人の新しいつながりが生まれています。

・平國祥子さん(地域包括支援センターさざなみ)

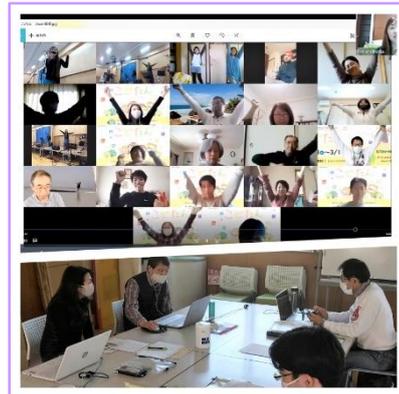
松浪地区で趣味の活動をしている人を中心に取材し、58人分の人物紹介を掲載した冊子を発行。病院や飲食店などに冊子を配布し、人と人の出会いのきっかけづくりをサポートしています。

○第3部：グループワーク

小グループに分かれ、「講演・事例発表を聴いての気づきの共有」と「居場所づくりに関し手自分ができること」の2つのテーマで情報交換しました。



△詳しい開催報告はHPを参照ください



開催日：2021年2月13日(土)～3月14日(日)

参加 40 団体、ページ訪問者数 1900 件、ページビュー数 2750 件

初めてのオンライン開催！

「こどたん」は、子どものためのおまつり。参加するすべての人たちの小さなアクションのきっかけになること、そして茅ヶ崎をもっとステキなまちにしたいと活動する人たち同士がつながる場になれることを願い、企画・実施しています。

一年前、2回目となるはずだった「こどたん」は新型コロナの影響で中止。3回目の今年「今できることをやろう！」と、初めて“オンライン”開催にチャレンジしました。対面で子どもたちに直接思いを伝えることが困難な今、一カ月間、特設ページで、クイズや動画、ライブ配信など家族みんなで楽しめるコンテンツを提供しました。

とはいえ、最初は「オンラインで何ができるのか?」「ライブ配信なんて技術もないのにできるのだろうか?」と不安ばかり。先行事例を参考に運営メンバーで話し合いを重ね、団体の意向とアドバイスを受けながら徐々にイベントのイメージをかためていきました。



会えなくても、つながれる

あらゆるイベントが中止になり、活動自粛を続ける団体も多く、サポセン館内の活気も薄れてしまったこの一年。市民活動団体の皆さんとは「こどたん」の企画を通して絆を深めることができました。新たなご縁もあり、一歩前に進む元気をもらいました。茅ヶ崎市からも市長や市議会議長からのメッセージはじめ、各課からたくさんの動画参加をいただきました。会えなくても、つながれる。でもやっぱり直接会いたいな。来年こそはリアルでも会いましょう！

サポセン HP 「こどたん 2021 特設ページ」コンテンツ紹介！

「ちがさき動画(動画配信)」「チャレンジクイズ」「ZOOM 生配信」3つの企画で、団体のみなさんが子どもたちに「楽しい！面白そう！」と感じてもらえることを目標にプログラムを考え、いろんな工夫を凝らしました。

期間中に見逃した方も安心してください(笑)

現在 HP にてアーカイブを公開中です！

ぜひ見に来てね♡

QRコードから、
直接アーカイブページ
をご覧いただけます。



学ばし遊ばし！いろいろ
「ちがさき」動画 全 66 本

チャレンジクイズ 全 126 問





<3/13(土)・14(日)には、スペシャルイベント ZOOM 生配信 10 のプログラムを実施！>



ZOOM 初挑戦の団体に、既にオンラインで活動している団体も、楽しいプログラムでみんなの笑顔いっぱいの時間を共有できてサイコーでした!! コロナに負けない! さまざまな活動をこれからもドンドン応援していきますよ!

また、高校生ボランティアによる企画協力や、ZOOM 生配信では大学生や団体からイベントボランティアなどの協力を得て、サポセン初の1ヶ月にわたるオンラインイベントを無事やり遂げることができました。感謝します!



～ 参加団体の声 ～ オンラインイベントをふりかえり

<特設ページの感想>

- ・様々なジャンルのコンテンツがあるオンラインイベントで、普段は関心のない事への取り組みがあることを知ってもらえるキッカケづくりになった。
- ・参加の子どもたち全員から、面白かったとのメールや質問をいただいた。参加してよかったです!
- ・貴重な機会をありがとうございました! 良い経験になりました。

<ZOOM 生配信>

- ・手元を動かしていたので、チャットを見る余裕がまったくなかった。最後に学生さんに読み上げてもらい、とても助かりました。
- ・通信環境は概ね良好だった。参加者が早めに入室していたので、開始前の内部打ち合わせの時間が重なり、プログラム開始前のアイスブレイク等との時間配分や待機室の有効活用等が、要改善と感じました。

<次回に向けて>

- ・コロナ禍の不自由さを、新たな試みに変えることができて良かった。今回を励みに次のオンラインイベントにもぜひ参加したい。
- ・YouTube 生配信や ZOOM ワークショップにチャレンジしたい!
- ・参加者をもっと増やせるように頑張りたいです! 参加後の感想などをもらえるように、事前に計画していけるといいですね。

参加・協力団体一覧 *50音順

【参加団体】

NPO 法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会 / 歌声サロン「チーパッパ」 / 円蔵睦会 / 圓蔵祭囃子保存会 / 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき / えぼし岩 海の自然体験教室 / KEEP LEFT PROJECT / きらきらぼし (子育て応援する会) / キーパーソン 21 湘南 / NPO 法人 湘南遺産プロジェクト / 認定 NPO 法人 湘南ふじさわシニアネット / 湘南 SHOW 点 / NPO 法人 セカンドワーク協会 / ソーラーハウスにしかわ / 茅ヶ崎市食生活改善推進団体 / 茅ヶ崎ヴォイス / 茅ヶ崎郷土会 / NPO 法人 ちがさき自然エネルギーネットワーク / チームみつばち / 茅ヶ崎市聴覚障害者協会 / 茅ヶ崎市国際交流協会 / 茅ヶ崎市 (環境政策課・観光協会・教育委員会青少年課・社会教育課〔公民館〕・消防警防救命課・文化生涯学習課・保健所健康増進課) / ドローンパイロット (切通 進) / にゃんとも楽しい²算数数学 / 人形劇サークル ててのて / にじ色のたねを育てる会 / ネパール教育支援の会 NESA 茅ヶ崎事務所 / NPO 法人 パソコンボランティア湘南 / 筆記通訳サークル「虹」 / フイケ アオ アロハ ハウオリ / ほめほめほーむ (Homehome Home) / 防災スイッチオン! プロジェクト / MOANA / 柳谷の自然に学ぶ会 /

【協力】

神奈川県要約筆記協会 字幕部 / 茅ヶ崎高校ボランティア同好会 / 茅ヶ崎西浜高校 JRC 部 / 文教大学国際学部 / ままとこクラブ / 個人ボランティア

こどたん 2021 特設ページ制作: (株) ポンド

▶NPO 講座：オンライン活動支援「スマホで簡単！動画制作(中級編)」

日 時：1/29(木)・2/4(木) 18:00～20:00
場 所：ちがさきサポセン
参加者：各日 10 名(8 団体)
講 師：市川ヤスヒロさん(株式会社ボンダ代表取締役/デザイナー)

スマホで団体 PR や活動報告を発信！

動画配信は、多くの人と想いが共有できます。今回は、身近なスマホを使い魅力的・効果的に動画制作し配信するコツなどを学びました。

動画の撮影→編集→YouTube へのアップロード、一連の流れを 2 回にわたり実践しました。それぞれ

自分にあったアプリを使い、団体の PR 動画作成が宿題でした。その動画をみんなで鑑賞し、見せ方など互いに学び合えました。

参加者からは、「これを機に積極的に利用したい」「他の会員にも勧めたい」と前向きな意見や「しばらくサポートが欲しい」など少し不安な声もありました。今後もオンラインの伴走支援をしていきたいと思えます。

～詳しい開催報告は、HP を参照ください～



茅ヶ崎で活躍中の市民活動団体を追っかけレポート！

さぼちゃんが行く！

団体情報▷



にじ色のたねを育てる会

2017 年 4 月発足、会員 10 名。「多様性を認め合い、人権を尊重できる、様々な人が生きやすい社会の実現」に向けて、映画上映会や学習会を企画し、情報共有することを目的に活動しています。

《代表の信濃さんにお話をうかがいました》

地元上映への一步

都内で勤務し、その後茨城に移り住みましたが、3.11 をきっかけに地元の茅ヶ崎に戻りました。それを機に地元へ軸足を置こう！と市民活動をしています。ライフワークの中心である LGBT やセクシャリティ、ジェンダーをテーマにした映画を数多く観ていくうちに、周囲の理解を広げたいと思い、地元湘南地域でも上映しようと考えようになりました。

2016 年に初の上映会として、同性婚をめぐる裁判で争うアメリカのドキュメンタリーを茅ヶ崎で上映しました。観に来てくれた人は 30 人ほどでしたが、13 人もの人が手伝ってくれて嬉しかったです。手伝ってくれたある団体の方から「どんなにいい企画でも人に来てもらわないと意味がない」「個人で開催するのは上映施設や機材を借りるのが難しいから団体を立ち上げた方がよい」などと背中を押され、団体として活動することを決意しました。

強い横のつながり

上映会は、今までに 4 回行いました。上映作品のピックアップから配給会社との交渉、場所や機材の確保などメンバーで手分けしています。映画を観るのが趣味で、その中でも社会問題の作品が多く、それが活動にも活かしています。団体を立ち上げて最初の上映作品は、同性カップルのもと育っている子どもたちの話でした。茅ヶ崎市の後援もいただき、市役所のコミュニティホールで上映し約 100 人が観に来てくれました。当事者が観に来てくれたこと、市民活動で知り合った人が団体メンバーに加わり、今も変わ

らず共に活動してくれる、このようなつながりが原動力となっています。まだまだ LGBT を言い出せず隠している人たちはたくさんいますが、Twitter で上映会について若い世代が呟いてくれているのを後で知り、頼もしく感じました。

「パートナーシップ宣誓制度」導入

2015 年に渋谷区と世田谷区が日本で初めて同性カップルや事実婚カップルを結婚に準じる関係と認めるパートナー証明制度を開始し、以降各自治体にも導入が広がりました。知人から「茅ヶ崎は導入しないの？」などと声をかけられたり、ネットで意見交換する場に参加していくうちに、地元で活動しようと思った以上やろう！と行動に移しました。協力してくれる人々もいて、2018 年「LGBT をはじめ性的少数者に対する包括的な施策の推進に関する陳情」を市議会へ提出し採択されました。他の市民団体とのつながりの中で議会の傍聴経験はあり、制度化されるまでの流れもイメージできました。市とのやり取りに 3 年を要しましたが、茅ヶ崎市でもこの 4 月から制度が導入されます。団体として導入に貢献できたのではと思っています。

今後は、「制度の経過を見守りつつ、理解を深めるために上映会や勉強会の開催をしたい。違いを認め合い多くの人が生きたい道を選べる社会に近づくために活動していきたい」と、未来への

想いを語ってくださいました。

茅ヶ崎市 HP ▶▶
「茅ヶ崎市パートナーシップ宣誓制度について」



ボランティア塾 in 鶴嶺高校 2020

ボランティア塾は、ボランティアに関する高校生の「知りたい!」と、市民活動団体の「伝えたい!」が出会い学び合う「場」です。

例年、1年生約400名を対象に、第一部は体育館での全体学習(40分)、続く第二部は15ほどの市民活動団体が参加し生徒が希望した団体(塾)を選び体験する分科会(50分)を実施しています。コロナ禍の今年度は、3密回避のため、映像によるボランティア塾をめざしました。

参加3団体がそれぞれに制作した映像に、サポセンプレイルームで撮影した代表のコメント映像(活動のきっかけや目的、これからについて)を加え、全体で34分のDVD版にして学校に提供しました。映像では東日本大震災直後、被災地に笑顔と元気を届けた鶴嶺高校の先輩たちのエピソード/写真、さらには、参加団体を活動した先輩のコメントなども紹介しています。

参加団体の皆さま、映像編集にプロボノとして多大なご協力をいただいたK様に、心より感謝申し上げます。

ボランティア塾 in 鶴嶺高校



<参加団体>

- ・海岸清掃団体 湘南ウキブイ
- ・サーフ90 茅ヶ崎ライフセービングクラブ
- ・認定NPO法人 Ocean's Love

2021年4月1日～2026年3月31日の5年間、NPOサポートちがさががサポセンの運営を行う指定管理者となりました。今後も「市民が主役のまちづくりの拠点」として、市民活動の支援・推進に全力を尽くします。

市民活動の「PCサポート」利用報告

昨年11月から今年3月まで月2回、市民活動のIT支援の一環としてNPO法人パソコンボランティア湘南による「PCサポート」を開設しました。(利用人数49名)

相談内容は、WordやExcelの使い方、メールの送受信、ZOOMの使い方、写真編集、動画編集、バックアップの取り方などでした。利用者は、市民活動団体・地縁団体・個人のシニア層が多く、利用した方からは「助かった!」という感想を多くいただきました。

コロナの影響もあり、市民活動団体の運営もオンライン活用やパソコンスキルアップが求められてきています。4月以降も引き続きIT支援を行っていきます。詳細は、HPなどでお知らせします。



「貸出ロッカー」利用しませんか?

館内備え付けのロッカーは、団体の資料や物品保管に利用いただけます!

- ・使用期間：1ヶ月～最大1年(毎年4月契約更新)
- ・料 金：小型200円/月 (空き10個)
大型410円/月 (空き1個)
～利用申込みは、窓口まで～

サポセンカレンダー	3月							4月							5月						
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4						1	2
	8	9	10	11	12	⑬	⑭	5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9
	15	16	⑰	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16
	22	23	24	25	26	27	28	19	20	⑳	22	23	24	25	17	18	⑲	20	21	22	23
	29	30	31					26	27	28	29	30			24	25	26	27	28	29	30
															31						

○休館日：3/13.14.17 ○休館日：4/21 ○休館日：5/19
 □館内利用制限日：フリースペース(大) □館内利用制限日：フリースペース(大) □館内利用制限日：フリースペース(大)

※主催イベント開催のため上記以外にもフリースペースのご利用を制限させて頂く場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさが市民活動サポートセンター

- ▶開館時間 9:30～21:30
- ▶休館日 毎月第3水曜日、年末年始(12/28～1/3)
- ▶アクセス JR茅ヶ崎駅北口より徒歩10分程度・駐車場14台・障がい者用駐車場1台・駐輪場あり
- ▶連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7 TEL/FAX: 0467-88-7546
ちがさがサポセン 検索 E-mail: s-center@pluto.plala.or.jp
- ▶指定管理者 認定特定非営利活動法人 NPOサポートちがさが(指定管理期間：2017年4月1日～2021年3月31日)

サポセンキャラクター “さぼちゃん”

